

# ERATO浜地プロジェクト： ニューロ分子技術講演会 2024-2

「シナプス接続の理解に向けて～構造から行動まで～」

## Dr. 鈴木 邦道

(Investigator Scientist, Laboratory of Molecular Biology Medical Research Council, UK)



2024. 7. 30 (Tue.) 16:00-17:30 A2-307

神経回路のつなぎめであるシナプスは、神経回路を構成する重要なユニットであり、神経伝達に特化した特殊な構造を有しています。シナプスは形成・維持・再編成が随時行われる動的な構造を持っており、シナプスオーガナイザーと呼ばれる分子群が重要な機能を担っています。本セミナーでは、シナプスオーガナイザーのタンパク分解とシナプス可塑性、傷害を受けた神経回路を回復させることができる人工的なシナプス誘導分子についての研究を紹介します。またクライオ電子顕微鏡を用いた構造解析により多臓器連関の分子機構を研究するBio2Qプロジェクトについても紹介します。多数のご来聴歓迎します。

連絡先：合成・生物化学専攻 浜地 格（内線 2754, E-mail: [ihamachi@sbchem.kyoto-u.ac.jp](mailto:ihamachi@sbchem.kyoto-u.ac.jp)）